

往時渺茫都似夢
舊遊零落半歸泉

往時渺茫としてすべて夢に似たり
旧遊零落して半ば泉に帰す

おうじびようぼうとしてすべてゆめにいたり
きゆうゆうれいらくしてなかばせんにきす

過ぎ去った昔は遙かに遠く 夢の中の出来事のように
ともに遊んだ友も齢を重ね 多くは逝ってしまった

白居易

